

# 連合愛知安全衛生センターだより

愛知県勤労者安全衛生研究センター 〒456-0002 名古屋市中熱田区金山町1丁目4-18 ワークライフプラザれある 3F  
TEL (052) 684-0003 FAX (052) 684-0303 連合愛知ホームページからも閲覧できます <https://anzen0003.rengo-aichi.or.jp/>

すべての労働者の安全と心身の健康確保  
あらゆるハラスメントの無い職場環境づくりをめざし

## ～安全衛生センター第35回総会を開催～

11月28日(火)名古屋市中企業振興会館(吹上ホール)にて、第35回総会を開催しました。

冒頭、近藤理事長からの挨拶の後、来賓にお迎えした連合愛知 可知会長、愛知労働局 濱田課長よりご挨拶をいただき、議案審議を行いました。



挨拶する近藤前理事長

### 【議案】

1. 2024年～2025年度活動計画(案)
2. 2024年度予算(案)
3. 規約の一部改正(案)
4. 2024年～2025年度役員(案)

今総会にて6年間尽力いただいた近藤理事長が退任され新たに後藤理事長の選任が承認されました。



挨拶する後藤新理事長



田籠議長

### ◆過労死等防止推進シンポジウムに参加

「過労死等」とは、業務における過重な負荷による脳・心臓疾患や業務における強い心理的負荷による精神障害を原因とする死亡やこれらの疾患のことです。私たち一人ひとりが、自身にも関わることとして過労死とその防止に対する理解を深めて「過労死ゼロ」の社会を実現しましょう。【過労死等防止のための取り組み】

1. 長時間労働の削減
2. 過重労働による健康障害の防止
3. 働き方の見直し
4. 職場におけるメンタルヘルス対策の推進
5. 職場のハラスメントの予防・解決
6. 相談体制の整備

### 2024年～2025年度活動計画

1. 労災の未然防止と健康づくり活動の推進
2. 安全衛生活動のレベルアップ
3. 活動に役立つ情報提供と啓発活動
4. 労働保険の加入促進と事務サービスの充実
5. 県民に開かれた活動と関係団体との連携



<ご来賓>  
連合愛知 可知会長



<ご来賓>  
愛知労働局 濱田課長

### 新任理事紹介

皆さん、ご安全に!!

私たち日本化学エネルギー産業労働組合連合会(JEC連合)は、加盟組合の組合員一人ひとりが、安全で安心し健康で働くことができる職場環境の構築をめざせるよう、研修会や工場見学等を取り入れ、安全衛生活動の充実をはかっています。



白井理事

各単組でも安全に関して、会社方針や施策へ協力すること以外にも、安全意識高揚のための標語募集の取り組みや、会社提言に向けた安全意識調査、安全アンケートの実施等に取り組む単組が増えてきています。事故労災ゼロは、労使共通の願いであり、この想いは働くすべての人の願い、そして一人ひとりの責任です。誰一人として関係のない人はいません。一人ひとりの意識と行動で、安心安全な会社を構築していただくことが大切です。

しかし、安全衛生活動は終わりのない旅みたいなものです。つらい苦しい旅路にするのではなく、少しでもポジティブで前向きな活動となるよう、連合愛知に集う全ての仲間みんなで知恵を絞って、安全衛生センターの取り組みを進めていければと思います。

連合愛知「心の相談室」 ☎052-618-7831

(受付時間)

月曜日 15:00～19:00  
水曜日 12:00～19:00  
金曜日 16:00～20:00





主唱：中央労働災害防止協会  
後援：厚生労働省

# 年末年始 無災害 運動

令和5年度  
年末年始無災害運動標語  
**健康と安全で  
幸せつなぐ年末年始**

年末年始無災害運動は、働く人たちが年末年始を無事故で過ごし、明るい新年を迎えることができるよう、事業場等の取り組み促進を図る趣旨で、1971年から厚生労働省の後援のもと中央労働災害防止協会が主唱する運動で、本年で53回目を迎えます。

職場の安全と健康を確保するためには、経営者、労働者が一丸となって安全衛生活動を推進し、災害の無い職場環境を築きましょう。

## 年末年始の災害防止を徹底しよう！

年末年始は催たたく、生活のリズムも変わりやすい時期です。安全で健康に一年を締めくくり、新たな年をスタートできるように安全衛生活動のポイントを紹介します。

### 非常作業時の災害を防ぐ！

大掃除などで一斉に設備を停止した上で点検や修理を行う「非常作業」では、「はさまれ・巻き込まれ」などの災害に特に注意が必要です。

#### 事前準備

作業計画書の作成、作業の手順・方法の決定などを協力会社や安全衛生担当部門関係者が事前に行う上で、リスクアセスメントも実施して調整しましょう。

#### 作業開始前ミーティング

作業の進め方、合図の方法、禁止事項などを確認し、リスク情報を共有しましょう。必要な保護具の着用の確認も忘れずに。



- 1 駆動スイッチ等に注意。複数人で作業する際は各作業者が自分のキーを持つ（ロックアウト）。
- 2 暗い場所は補助照明などで適正な照度を保つ。
- 3 動力を遮断し（電源を切り）、機械設備を完全に停止させ、操作盤等の近くに「点検中のため操作禁止」などの表示をする。
- 4 チェックリストなどを使って漏れなく点検。指差し呼称で手順や安全の状態を確認する。

作業中に不測の事態が生じたら、作業を中断して作業指揮者に報告

合図は大きな声でハッキリと決められた方法で

作業が終了したら…

- ・無効にした安全装置、取り外した安全カバーなどをもとに戻して、作業場を整理・整頓。
- ・ヒヤリ/ハット情報などがあれば、作業指揮者に報告。

### 脚立作業のポイント



- 1 天板の上に乗らない。脚立にまたがらない。保護帽や保護手袋を着用する。
- 2 踏板上で作業する際は、足を軽く開き、膝や股を軽く天板に当てて体制を安定させる。つま先立ちは危険！
- 3 周囲に「作業中」などの注意喚起の表示をする。
- 4 脚立は原則として2m未満のものを使う。
- 5 脚部に滑り止めの付いた脚立を使用し、開き止め金具を確実にロックする。

### 感染症予防対策の徹底

感染症拡大防止のための3密（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けながら、効率的に作業を進めることが大切です。



### 転倒に注意！

慌ただしい年末年始は、転倒などにつながる不安全な行動をしがちです。また、雪や凍結した路面も注意が必要です。しっかりと対策をして、安全を確保しましょう。



#### チェックしてみよう！例えば…

- 運搬や出入り口、階段などに物を放置していないか
- 床、道端などの水、油、粉塵はその都度取り除いているか
- 安全に移動できるように、十分明るく（照明）が確保されているか
- 台車などは、荷が崩れたらしないよう安全に使用しているか
- 階段の滑り止めは外れていないか
- 段差のある場所や滑りやすい場所に、注意を促すステッカー（標識）を掲示しているか
- 作業靴の底がすり減って滑りやすい状態になっていないか
- 転倒などを予防するための教育を行っているか

### 冬季の安全運転

交通事故は年の後半に多くなる傾向にあり、特に12月に多発しています。一人ひとりが安全運転を心がけるとともに、毎日のミーティングなどでも繰り返し注意喚起しましょう。

#### ■出発前の準備

・目的地方面の交通情報や降雪など気象情報を収集。  
・タイヤの摩耗状態、燃料の補給、タイヤチェーンの使い方などを事前に確認。冬タイヤでも走行困難になることがあるため、タイヤチェーンは必ず携行する。

#### ■「急」のつく運転を避ける

・急ハンドル、急ブレーキ、急発進などは、スピンやスリップの原因になる。時間と心に余裕を持つ！

#### ■凍結しやすい場所に注意

・橋の上、目の当たらない道路、交差点やカーブの手前などは凍結しやすいので、あらかじめスピードを落とすとして徐行運転する。



### 「年末年始無災害運動」関連 中災防図書・用品



ご購入はコチラ ▶ <https://www.jisha.or.jp/order/index.php>  
TEL 03-3452-6401（出版事業部 受注専用）

## 2023年11月度 愛知県の死亡災害発生状況 <12月18日現在速報値>

30人（5人） 対前年同期30人（6人） ※（ ）内は交通事故による死亡者の内数

	業種・規模	被災者	事故の型	災害状況
11月	窯業土石製品製造業 9名以下	不明 50代 6年	はさまれ・巻き込まれ その他の一般動力機械	事業場内にあるコンクリートろ過装置の異常を確認したため、一人で様子を確認しに行ったところ、当該機械内部の駆動する金枠と側面の鉄板に頭部を挟まれ、死亡した。
	建築工事業 9名以下	鍛冶工 70代 15年	墜落・転落 作業床・歩み板	非常階段の開閉式手摺の左右のバランス調整を行っていた際に、高さ約6.7mの箇所から墜落したものの。
	建築工事業 9名以下	重機オペレーター 不明	墜落・転落 掘削用機械	ダンプトラックより転落したドラグショベルの下敷きとなったものの。